

「堂々川；人も自然も生きている II」

2022（令和4）年11月24日 堂々川ホタル同好会情報誌 2022年度第6号（創刊212号）

1. 11月13日の定例会は雨模様で中止、20日に変更して開催したがこの日の天気予報が雨だったから参加者は8名のみ。当日は良い天気。
2. 福山城400年博-FUKUYAMA CASTLE EXPO 市民企画事業に応募しており、事業名「「ホタルと花と砂留と」砂留周辺を観光地に」をテーマで作業や整備を実施して活動した成果がDVDにまとめられこのほど完成した。作業会員の皆様には近々お渡しできると思っている。ちなみに堂々川へ来られた観光客やホタル見物、彼岸花観賞、堂々公園での遊びや休息、砂留見物等で年間1万人を超えた！

11月20日の作業は6番砂留の整備。5番砂留下方に彼岸花球根を400球植栽。定例会以外に有志で2、3、4、5、6番各砂留付近の草刈りと猪被害で掘り返されるのを防ぐため、電柵及びコードを張り被害を防ぐ対策をしている。堂々川周辺の紅葉は今年も綺麗です。11月下旬迄堂々川1番砂留奥旧百働会広場及び堂々公園で彼岸花ダイヤモンドリリーが5、6本咲いて晩秋を魅せる。

6. 目で見える事例



砂留作業者



猪に荒らされた場に彼岸花植栽



6番砂留の整備



6番砂留下方の草除去



2番砂留周辺の整備



1番砂留後方の紅葉



今年の花色掲示 25色



5番川原にガマの花



諦めかけた花が咲く 26色

7. 次回定例会

1月15日（日曜日） 集合場所 1番砂留 8:30~10:30

作業内容：猪被害場所の修復 砂留整備 ごみ拾い 外来草駆除

8. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 中山晋一

「この活動は一般財団法人セブン・イレブン記念財団の助成を受けて実施しています。」



会の活動名「ホタルと花と砂留と」

私たちの活動テーマはホタル（環境保全のシンボル）彼岸花（不法投棄防止の対策）砂留（下流の人々の安全を担保）で会員約 50 人を越えた人が綺麗を追求している。

最近御野小学校にて会と提携している会社の人々が環境の勉強会を開催されました。又別日、福山大学の准教授が講義をされました。そして事務局が湯田小学校を訪問して堂々川の環境と美ついでインタビューを受けました。今後ビオトープをつくるお手伝いまで発展する可能性もあります。

2年間コロナで中止していた水質調査の再開も来年8月には開くこともできそうです。

福山城 400 年博の成果として DVD 約 100 枚は福山市へ報告書を提出後に配布を開始する計画です。又今年の4月に放映された TSS さんの DVD は 10 枚しかダビングできませんので配布は難しいです。先日 9 月 11 日副会長が TV 出演された「ピース！ピース！」については今後どのような形で希望者に見ていただくか検討します。

別に御領郵便局殿のご厚意で彼岸花色の写真展示をして貰っています。まだの方は是非お立ち寄りください。ホタルの飛翔福山市 NO.1、彼岸花開花広島県 NO.1 の里砂留は国の登録有形文化財に認定されており、この場でホタルが飛ぶのは日本唯一です!!

◎印 成果物



DVD 100 枚



堂々公園に御領山マップが立つ



郵便局で展示会



ホタルを飛ばす為川の清掃



猪防御柵 注意

☆印 堂々川源流域の見どころ



6 番砂留の下



淀ヶ池の景観 紅葉と空の水鏡



堂々川源流域確認